

 **Practi-TRAINER**
Universal AED Trainer



WL220 | AED Trainer

使用マニュアル(日本語)

イントロダクション

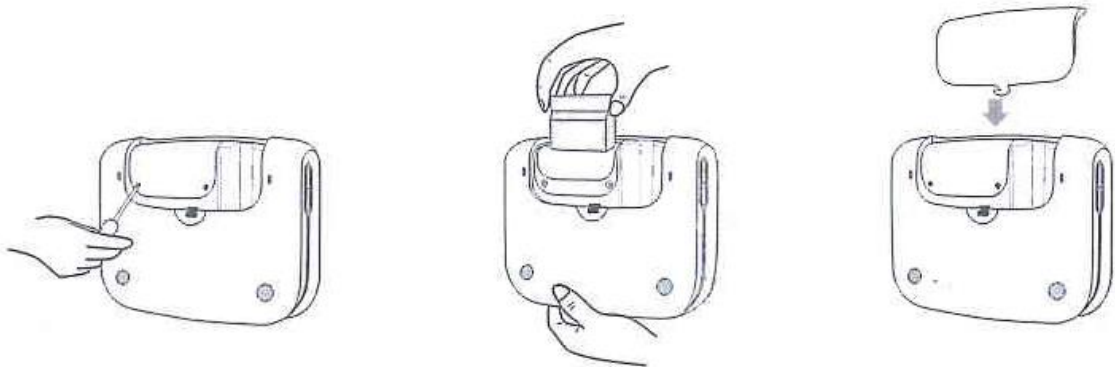
WL220 Prati-Trainer は、AED(自動体外式除細動器)の使い方を誰でも効果的に習得できるよう設計されています。この AED トレーナーには、訓練者が AED の機能をよく理解できるように、予めプログラムされた様々なシナリオが搭載されています。また、緊急事態で AED を使用する際に必要とされる基本的な技術のデモンストレーションすることができます。

WL220 は、ショックの実行を模擬的に行います。トレーニング中の安全を確保するため、電圧は低く抑えられており、実際にショックを実行することはできません。

注記)本物の AED を使用する前に、緊急時対応要員は適切なトレーニングプログラムを修了し、BLS 技術に習熟しておく必要があります。

言語の設定

本機は、出荷前に「言語／シナリオ」カードが既に装着されています。新しい言語やアップデートを購入した場合、本章に示す方法でプラグイン・モジュールを装着してください。モジュールのカバーを開けるためには、プラスドライバーが必要です。

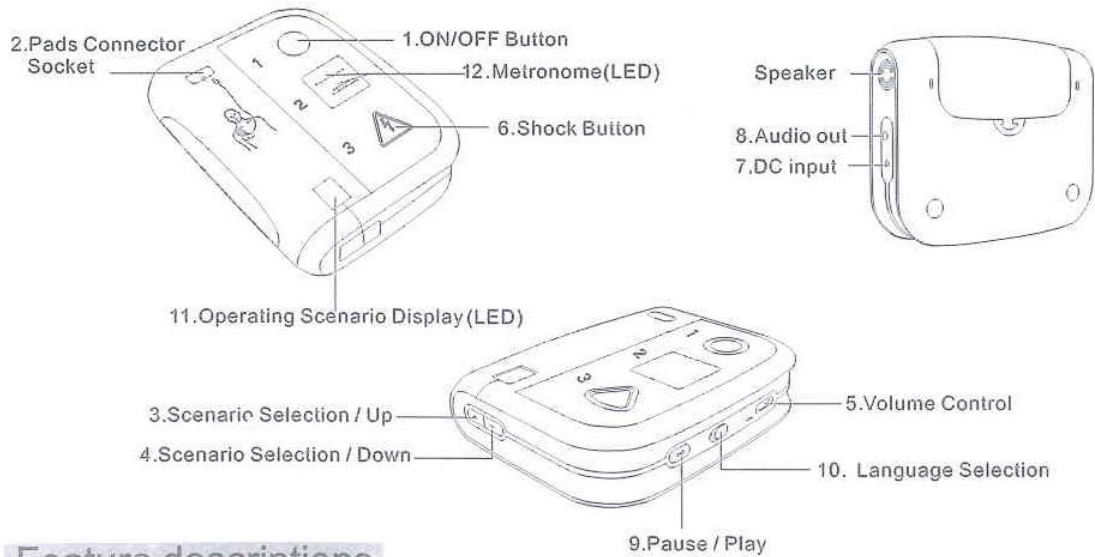


このプラグインは、異なる言語の追加や ECC ガイドラインのアップデートに対応しやすいように設計されています。

概要

WL220(日本バージョン)には、以下ものが含まれています。

本体×1、リモコン×1、プラグイン・モジュール×1、成人および小児パッド×各1、
パッドコネクター×1、携帯用バッグ×1 (ACアダプターは含まれていません)



機能詳細

1. ON・OFF ボタン

電源をONにするには、このボタンを押します。電源をOFFにするには、再度このボタンを押します。

2. パッドコネクター ソケット

このソケットに、トレーニングパッド・コネクターを挿入します。音声で挿入するよう指示され、LEDが点滅して挿入する場所を示します。正確に挿入されると、LEDは覆い隠されます。

3. シナリオ・セクター(アップ)

予めプログラムされたシナリオが入っています。次のシナリオに変更するには、アップボタン(+)を押してください。

4. シナリオ・セクター(ダウン)

予めプログラムされたシナリオが入っています。前のシナリオを変更するには、ダウンボタン(-)を押してください。

5. ボリューム・コントロール

使用中の音声指示の音量をコントロールします。

6. ショック ボタン

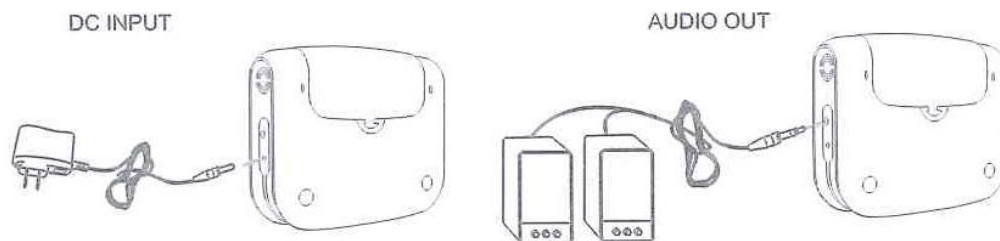
ショックのシミュレーションを行う時に押します。本機は、ショック可能な状態になると、ボタンが点滅すると共に、このボタンを押すよう音声で指示します。

7. AC コネクター

電池を使わず、AC アダプターから電源を供給することができます。市販の AC4.5V/300mA アダプターを使用してください。AC アダプターを接続しているときは、電池を使用しないでください。

8. 音声出力

音声を外部スピーカーに出力することができます。接続できる端子は、ステレオミニジャックです。



9. 一時停止／再生

このボタンを押すと、本機のすべての操作を一時停止することができます。再度押すと、再生されます。

10. 言語選択

WL220 は2か国語を切り替えることができます。このスイッチで、シナリオの音声指示の言語を切り替えます。選択可能な言語は、スイッチ1:日本語、スイッチ2:英語になっています。

11. シナリオ番号の表示

何番のシナリオが選択され、有効になっているか表示します。

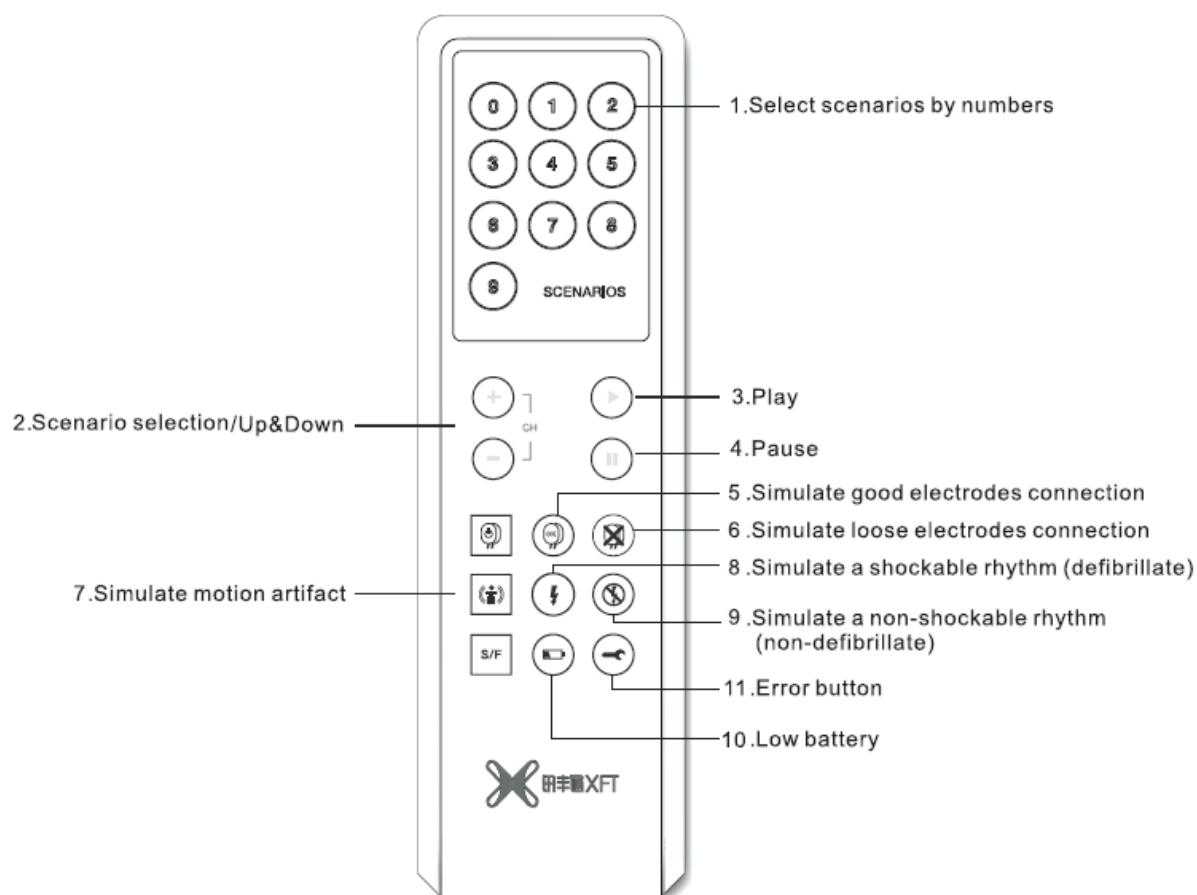
12. メトロノーム

1分間に 100 回の LED 点滅とビープ音で、CPR のリズムをカウントします。

自動シャットダウン機能

- 1) シナリオを使用している時、5サイクルの後に何も操作がされなかった場合、本機は自動的に電源 OFF となります。
- 2) リモコンを使用している場合、5サイクルの後に何も機能が選択されないと、本機は自動的に電源 OFF となります。
- 3) 電池残量が少なくなったことを検知すると、本機は 10 秒後に自動的に電源 OFF となります。
- 4) 本機が一時停止の状態、何も操作がされなかった場合、8 分後に自動的に電源 OFF となります。

リモコンボタンのそれぞれの機能を以下に記載します。



1. シナリオ選択

使用したいシナリオの番号を押します。

2. シナリオ選択 アップ・ダウン

+または-ボタンでシナリオを変更します。

3. 再生

一時停止になっている状態から、シナリオを再開します。

4. 一時停止

シナリオを一時停止する場合に押します。LED ウィンドウに"//"が表示されます。

5. 良好な電極接続のシミュレーション

トレーニングの途中でこのボタンを押すと"**H**"が本体に表示され、電極が正しく接続された場合のシミュレーションを行うことができます。

6. 電極の接続不良のシミュレーション

トレーニングの途中でこのボタンを押すと"⚡"が本体に表示されます。電極が接続不良な場合のシミュレーションを行うことができます。

7. モーションアーチファクトのシミュレーション

トレーニングの途中でこのボタンを押すと"⊞"が本体に表示され、モーションアーチファクトのシミュレーションを行うことができます。

8. ショックが必要なリズムのシミュレーション

トレーニングの途中でこのボタンを押すと"⊞"が本体に表示され、ショックが必要な場合のシミュレーションを行うことができます。

9. ショックが不要なリズムのシミュレーション

トレーニングの途中でこのボタンを押すと"⊞"が本体に表示され、ショックが不要な場合のシミュレーションを行うことができます。

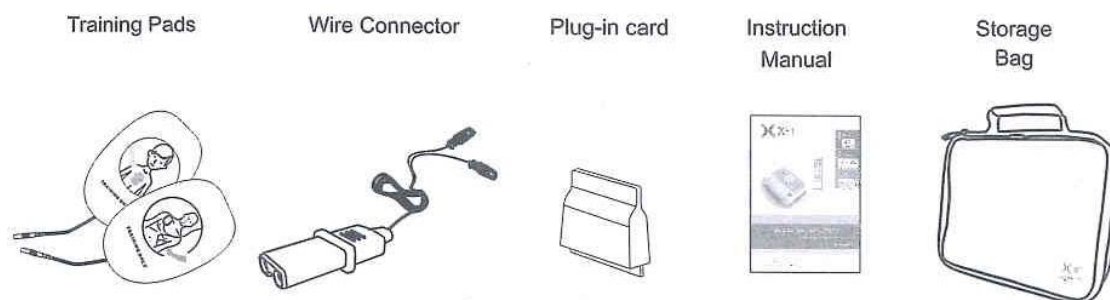
10. 低バッテリー電圧

トレーニングの途中でこのボタンを押すと"⚡"が本体に表示され、「バッテリーが低くなりました」という音声が流れます。その後、トレーニング中のシナリオにもどります。

11. エラーボタン

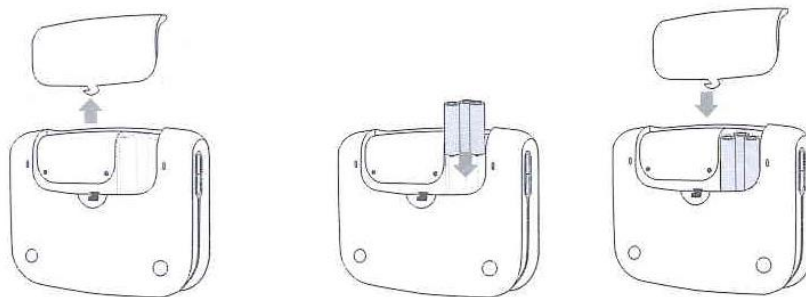
トレーニングの途中でこのボタンを押すとカチカチ音と共に"⚡"が本体に表示され、音声指示が停止し、10秒後に再びカチカチ音が鳴ります。この動作は本体の電源 OFF とするまで継続されます。

その他の付属品

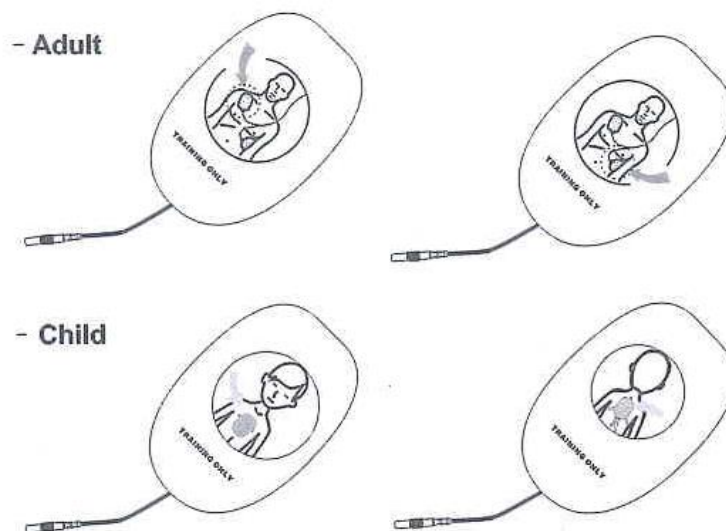


電池を入れる

1. 本機の背面にあるバッテリーカバーを矢印の方に押し開けます。
2. 単3電池を3本、電極の方向に注意しながら挿入します。できるだけ新品の電池を使うことをおすすめします。(注記:実機の AED では、このような乾電池タイプのバッテリー挿入を必要とすることはありません)
3. バッテリーカバーを再び取り付けます。
4. 本機は、低バッテリー電圧となると音声でお知らせします。その場合は電池を新品と交換するか、ACアダプターを接続してください。



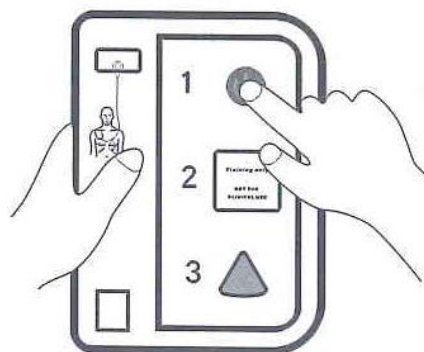
トレーニングパッド



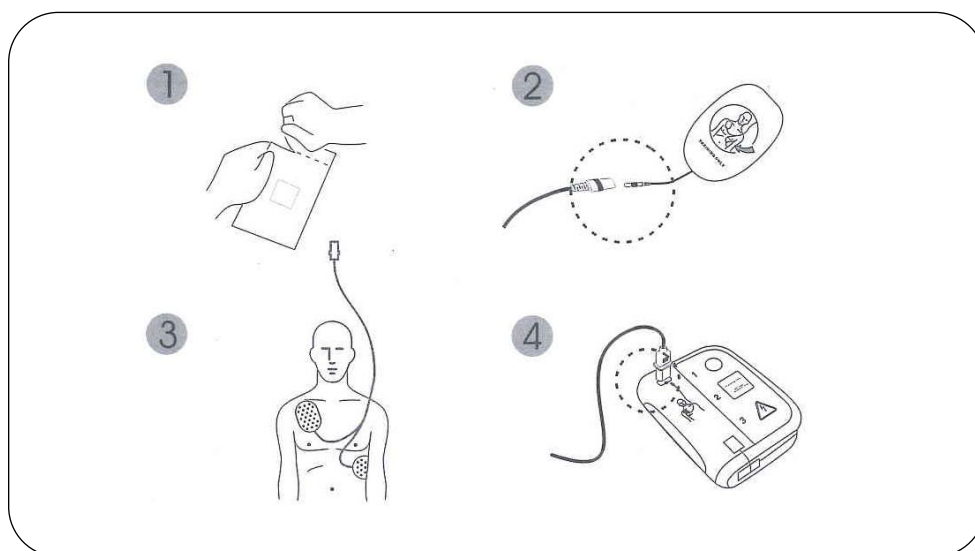
注記:このトレーニングパッドはトレーニングの目的でしか使用できません。実機の AED に接続しても機能しませんので、ご注意ください。

操作方法

- 1) 電源を入れるには、電源ボタンを押します。それからシナリオを選択してください。シナリオ番号はLED ウィンドウに表示されます。(注記: 電源 OFF とした時のシナリオが保存されます。)



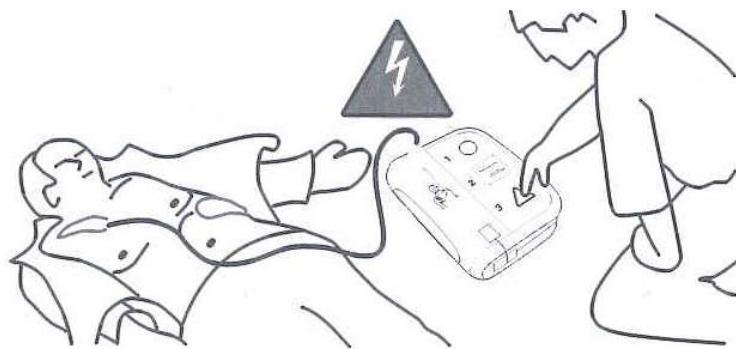
- 2) 成人または小児のトレーニングパッドを袋から取り出し、パッドコネクタに接続してください。黄色のコネクタが成人用、ピンクのコネクタが小児用です。
- 3) マネキン(患者)胸部の正しい位置にパッドを貼ります(下図参照)。
- 4) 音声指示に従い、コネクタを本体ソケットに挿入します。



注記:

- ・ 接続コードを引き伸ばしたり極端に折り曲げたりしないでください。
- ・ ソケットからコネクタを外す際、コードを引っ張らず、コネクタ自身をつまんでください。
- ・ マネキンからパッドを剥がす際、コードを引っ張らず、パッド自身をつまんで丁寧に剥がしてください。

5) 最後に、選択したシナリオの音声指示に従ってください。



使用にあたっての注意事項

パッドのお手入れ

- パッドの粘着面を清潔に保ってください。使わないときは、ホコリがつかないように専用シートを貼り付け、付属の袋に入れて保管してください。
- パッドの粘着性がなくなった場合は、水で軽く洗い、粘着面を上にして乾かしてください。
- 決して、粘着面をペーパータオルや布で拭かないでください。
- パッド同士を擦りつけないでください。
- 適切なケアをすることで、パッドの粘着性能は数回の講習会に耐えられます。
- パッドを頻繁には洗い過ぎないでください。洗剤やお湯も使わないでください。
- 直射日光の下や高温多湿の場所に保管しないでください。

本体

- 本体の電源を OFF にしたあと、コネクタを取り外し、全てを適切に保管してください。
- 本体が汚れている場合、水または中性洗剤で湿らせた柔らかい布を使って拭いてください。布はよく絞ってください。
- 必要であれば、アルコールで湿らせた布を使っても良いです。
(但し、アルコール濃度 75%まで)
- 研磨剤入りのクリーナーは使わないでください。

保管の注意

- 強いアルコールやガソリンのそばに保管しないでください。
- 直射日光や高温多湿、ホコリの多い場所、腐食性の物質がある場所、には保管しないでください。
- すべての付属品は、携帯用バッグに入れて保管してください。

※これら使用にあたっての注意事項を順守されていない場合、保証の対象外となることがあります。

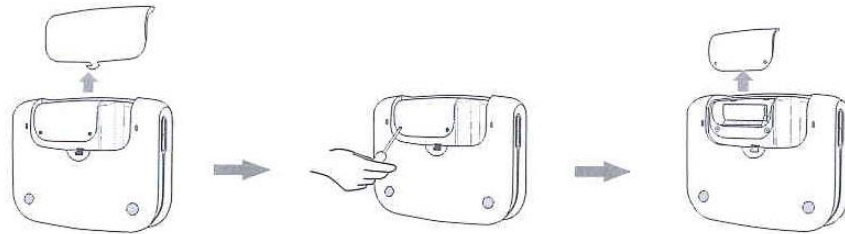
予めプログラムされたシナリオ

WL220 AED Trainer には 8 種類のシナリオが入っています。

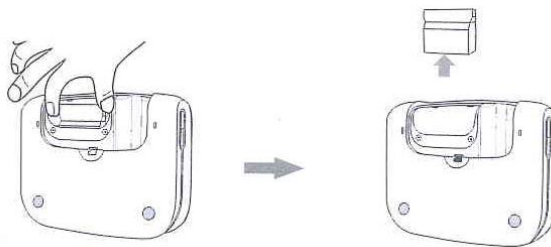
シナリオ	説明	シナリオのステップ
1	心室細動(VF) － 1回のショックで変更	ショックが必要なリズム 1ショック CPR ショックが不要なリズム CPR(以下、繰返し)
2	心室細動(VF) － 複数回のショックが必要	ショックが必要なリズム 3ショック ショックの間は CPR ショックが不要なリズム CPR
3	トラブルシューティングのスキル － 除細動パッド	パッド接続の不備(10秒) ショックが必要なリズム 1ショック CPR ショックが不要なリズム CPR
4	心室細動(VF) － 2回のショックで変更	ショックが必要なリズム 2ショック ショックの間は CPR ショックが不要なリズム CPR(以下、繰返し)
5	ショックが不要なリズム	3回の CPR サイクルを通じて、ショック 不要なリズム
6	トラブルシューティングのスキル － 体動	体動に気づく ショックが必要なリズム CPR ショックが不要なリズム CPR(以下、繰返し)
7	トラブルシューティングのスキル － 初回ショック後の体動	ショックが必要なリズム 1ショック CPR 体動に気づく ショックが不要なリズム
8	心室細動(VF) － ショック不要となったあと、 再度除細動	ショックが必要なリズム 1ショック CPR ショックが不要なリズム CPR ショックが必要なリズム 1ショック CPR

「言語／シナリオ」モジュールの交換方法

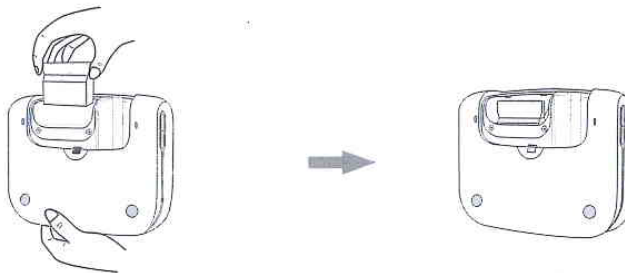
1. 本体の電源が OFF になっていることを確認します。本体背面のバッテリーカバーを外します。プラグイン・モジュール挿入口の仕切りカバーについている、2本のネジを外します（小さなプラスドライバーが必要）。



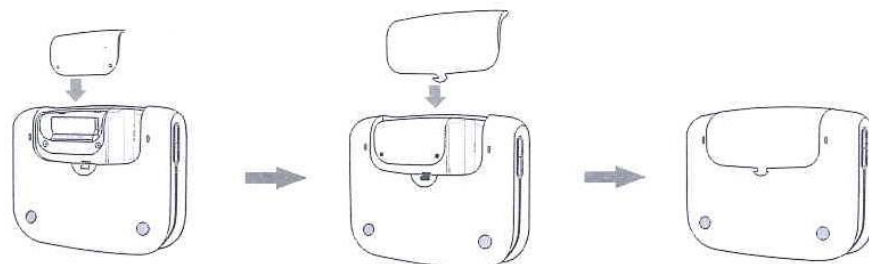
2. プラグイン・モジュールの両端をつまみ、慎重にまっすぐ引っ張り上げます。



3. 新しいモジュールを、差し込む方向に気をつけながら（印刷面を手前）、まっすぐコネクタに押し込みます。



4. 仕切りカバーを取り付け、バッテリーカバーも取り付けます。新しいモジュールを認識させるために、本体の電源を ON にします。



仕様および製品コンテンツ

モデル No : WL220 シリーズ
名称 : AED Practi-TRAINER with replaceable Language/Scenario module
電源供給 : DC 4.5V / 単3電池 3本
製品寸法 : 190mm × 150mm × 46mm
静電流 : <200uA
最大電流 : <300mA

リモコン

電源供給 : 単4電池 2本
静電流 : <5uA
最大電流 : <10mA

製品コンテンツ

No	コンテンツ	数量	単位	備考
1	本体	1	個	
2	プラグインカード	1	個	
3	リモコン	1	個	
4	パッドコネクター	2	本	黄色のコネクター 1本、ピンクのコネクター 1本
5	成人パッド	1	対	このパッドは繰り返し使用ができます
6	小児パッド	1	対	このパッドは繰り返し使用ができます
7	使用マニュアル	1	冊	英語
8	携帯用バッグ	1	個	ナイロン製



Copyright 2007XFT, All Rights Reserved

ISO9001
ISO13485

Manufactured for:WNL Products 330 Hopping Brook Park
Holliston,MA 01746 (800)884-9629

www.wnltraining.com

WL220SH2013001